

2 持続可能な開発目標（SDGs）と人権教育

大阪府教育センター 教育企画部 人権教育研究室

コロナ禍のいま、誰一人取り残さない社会の実現に向け、 人権教育の視点から、SDGsの取組みを考える



新型コロナウイルス感染症の拡大が子どもたちの生活に大きな影響を及ぼし、人権が脅かされやすくなっている今、課題の解決のために自分たちに何ができるのかを子どもたちと考えることが非常に大切です。

この分科会では、子どもたちが身近な課題から仲間の思いや人権の大切さについて理解を深めていく実践例とともに、講演を通して、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、学校が果たす役割について考えます。

講演

「誰一人取り残さない」学校づくりに向けて
—つながる力を育てる反貧困学習—

前 比呂子（追手門学院大学 教授）

実践発表 1

ネット上の人権侵害をなくす力を育むために

茨木市立豊川中学校

実践発表 2

帰国・渡日の生徒を担当した経験から

府立柴島高等学校